



“あいのわ”とほ



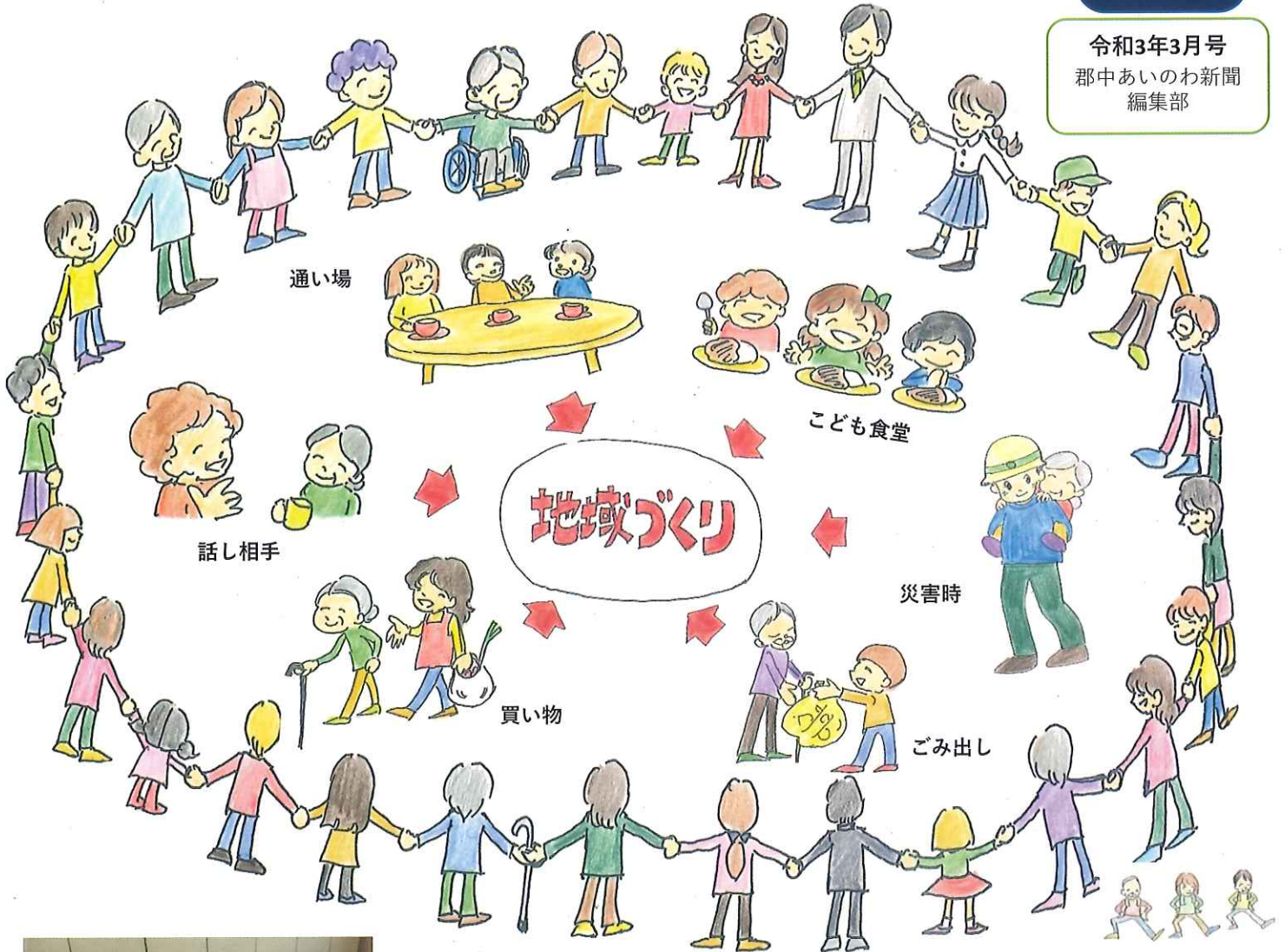
郡中 あいのわ新聞

少子高齢化が進み、誰もが住み慣れた地域で元気に暮らし続けていくには、相互に支え合う地域づくりが必要になってきています。

伊予市では、全体を6つの地域（郡中・中村・大平・南伊予・双海・中山）に分け、厚労省が掲げている『生活支援体制整備事業』に取り組んでいます。

この事業を『これからの伊予市に愛の輪を広げる会』、通称『あいのわ』と名付けました。地域の皆さんの手で、この郡中地区に愛の輪を広げていきましょう。

令和3年3月号
郡中あいのわ新聞
編集部



2か月に1回
郡中のことを
あれこれ
話し合っ
ているよ♡



ミカンまる体操でみんな元気に♡

がんばろう!

支え合いや助け合いができる地域づくり



米湊A-1区を中心とした活動事例



郡中区長会主催のしめ縄づくり

三世代揃ってのしめ縄づくり、100名が参加し、立派なお正月しめ縄ができました。
 昨年は新型コロナウイルスで開催できませんでしたが、今年絶対やるから、多くの方のご参加をおまちしています。

郡中区長会



3世代が初めての体験、助け合いを楽しむ！

区長さんの熱心な指導！

ふれあい・いきいきサロン活動



ONE TEAM 19名

ふれあい・いきいきサロンは郡中地区内では、18チームが結成されており、一人一人が元気に過ごせるように頑張っています。
 各地区内のサロンに参加してみませんか！



物作りに励み！元気になる。

認知症サポーター養成講座～声かけ訓練

認知症の人は全国で210万人、2040年には400万人程度まで増加すると予想されます。
 身近な人の理解やちょっとした手助けがあれば、穏やかに住み慣れた自宅での生活を続けられる可能性が高くなります。
 サポーターは認知症の人や家族を温かく見守り、支援する『応援者』です。
 認知症を学び、地域を支える一人になりましょう。

認知症サポーター養成講座



熱心に聞き入る参加者

声かけ訓練



行方不明者は増えている。

敬老会(米湊A-1区、A-2区合同)

対象者170名が参加し、賑やかな敬老会を開催しました。

みんな、これからも元気で過ごそう



みんなで万歳三唱！

米湊ふれあい作品展まつり



おばあちゃん達の作品はすばらしい！

編集後記

今回、新たに“あいのわ新聞”編集部を結成しました。各人が編集の難しさを痛感しました。
 次号はみなさんに読んで頂き、喜んでもらえるような記事としますので宜しくお願い致します。

次号は下吾川地域を中心とした活動を紹介します。

(編集長 小野)



敬老会の席上にて子供達がフラダンスでもてなしました。

おじいちゃん、おばあちゃんお元気で！



(※ 活動中の写真は、すべて2019年12月以前に撮影したものです。)

問い合わせ先 伊予市地域包括支援センター Tel. 089-909-6260